

令和4年度 特別支援教育課題解決研修会 A実施要項

－ 医療や福祉の取組から障害のある子どもの支援の在り方を学ぶ －

1 目的

特別支援教育の現状について、医療や福祉の観点から最新の情報を提供し、当面している諸課題の解決を図る。

2 主催

宮城県教育委員会

3 対象

学校種：幼稚園等・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校

職種等：校長・副校長・教頭・主幹教諭・教諭・養護教諭・栄養教諭・実習助手・寄宿舎指導員・常勤講師・事務職員等・幼稚園教諭

4 期日

令和4年7月15日（金）

5 会場

宮城県総合教育センター  
名取市美田園二丁目1番4号

6 日程及び内容、講師等

9:20		10:00		13:30		16:00	
9:45		12:30		15:30			
7 / 15 (金)	受付	オリエンテーション	(講義Ⅰ) 精神疾患のある子供の理解と教育現場における支援  東北大学病院 精神科 医師 大塚 達以 氏  (第1・2研修室)	昼食・休憩	(講義Ⅱ) 発達障害のあるお子さんの支援に関わる方(家庭・教育・福祉)を支援する「支援者支援」の取組 一般社団法人アスム地域支援センター 発達障害者地域支援マネージャー・臨床心理士 猪又 初恵 氏  宮城県発達障害者支援センター 技術主任主査 小山 奈月 氏 (第1・2研修室)	コンプリーション	

7 その他

新型コロナウイルス感染症の拡大等の状況により、研修会を中止する場合には速やかに通知します。また、急遽中止を決定した場合には、研修会当日の朝6時30分までに総合教育センター Facebook（ホームページから確認可能）でお知らせします。

担当：特別支援教育班 千葉 拓哉

TEL：022-784-3561

## 重要

### 研修会受講者の皆さんへ

#### 新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ

宮城県総合教育センター

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の点に十分留意し研修に参加するようお願いします。

##### 【研修会 当日】

次に該当する場合は、受講をご遠慮ください。

- 受講予定者本人が感染者又は感染の疑いがある場合
- 受講予定者本人に発熱や風邪症状（咳、倦怠感、味覚・嗅覚の異常等）がある場合

以下の点についてご確認ください。

- 研修会当日の朝に検温と体調の確認をお願いします。
  - 37.5度以上の場合は、参加できません。
  - 発熱や風邪のような症状を感じた場合も、参加できません。
- マスクの使用など咳エチケットに十分に留意してください。
- 感染症の拡大等で研修会が実施できない場合は、午前6時30分までに当センターFacebook（当センターホームページから確認可能）にてお知らせしますので、確認をお願いします。

##### 【研修会 終了後】

- 研修日を含め3日以内に、感染症の症状やその疑いがある場合は、所属長を通じて速やかに研修会担当まで連絡いただくようお願いいたします。

当センターでは、新型コロナウイルス感染症防止のため、以下の事項に留意し保健管理や環境衛生を良好に保つよう研修会運営に務めます。

- ① 研修室の換気に留意する
- ② 多くの人が手の届く距離に集まらないように配慮する
- ③ 近距離での会話や大声での発声をできるだけ控える
- ④ 研修会終了後は、使用した全ての場所で消毒作業を行う

新型コロナウイルスについては日々状況が変化していることから、今後の国や本県等の対応により必要に応じて見直すこととしております。

担当：企画推進班

電話：022-784-3548